

# 会議結果について

平成 21 年第 4 回市議会定例会は 12 月 8 日招集され、会期を 12 月 17 日までの 10 日間と定め、一般質問は 12 月 14、15 日の 2 日間、9 名の議員より市の行政全般にわたり行われたほか、議案等 16 件の審議を行いましたので、その内容についてお知らせします。

## 補正された予算

平成 21 年度一般会計予算に 3 億 1 千 220 万 8 千円が追加され、総額で 156 億 7 千 634 万 7 千円となりました。追加された内訳は次のとおりです。

|     |                  |
|-----|------------------|
| 総務費 | 2 億 6 千 9 4 8 万円 |
| 民生費 | 1 千 5 6 6 万 7 千円 |
| 衛生費 | 1 千 3 5 6 万 2 千円 |
| 商工費 | 7 0 0 万円         |
| 土木費 | 4 1 5 万 8 千円     |
| 教育費 | 2 3 4 万 1 千円     |

## 決算の認定

平成 20 年度紋別市各会計の歳入歳出決算については、平成 21 年第 3 回定例会で決算審査特別委員会を設けて、閉会中継続審査を行ってきましたが、本定例会で認定されました。

## 可決された主な条例

紋別市牧野管理条例の全部改正

市営牧野の指定管理者制度導入を図るため、所要の改正と条文中の文言の整理が行われました。

紋別職業訓練センター条例の廃止

紋別地方高等職業訓練校の廃校により、職業訓練センターとしての目的を果たせなくなったため、本条例が廃止されました。

紋別市営住宅条例の一部改正

市営住宅における暴力団員の不法・不当行為等を防止し、入居者と周辺住民の生活の安全と平穩の確保を図るため、暴力団員の入居制限等所要の改正を行うとともに新大山団地の一部が完成し、管理を開始することから駐車場使用料が規定されました。

## 条例以外の議案

北海道市町村備荒資金組合を組織する市町村の数の増減

北海道後期高齢者医療広域連合を組織する市町村の数の増減

網走地方教育研修センター組合を組織する市町村の数の増減及び規約の変更

平成 21 年 10 月 5 日から、紋別郡上湧別町及び同郡湧別町を廃し、その区域をもって同郡湧別町が設置されたことに伴い、上記を組織する市町村の数が増減及び網走地方教育研修センター組合規約の一部が変更されました。

公の施設の指定管理者の指定

平成 22 年 4 月 1 日から 2 年間、上渚滑保育所の指定管理者に上渚滑保育所運営委員会が指定されました。

財産の取得

北海道によるまちなか道営住宅の建設に伴い、道営学園団地（落石町 4）の一部を市営住宅として取得することが可決されました。

市道路線の認定及び廃止

市道路線体系の整備充実を図るため、新たに2路線の市道が認定、2路線の市道が廃止されました。

## 人事

### 市政功労者の表彰

紋別市市政功労者表彰条例による平成21年の市政功労者として、次の方々を表彰することに決まりました。

勝藤 雄司（故人、上渚滑町3）、天野 宗廣（本町4）、石井 賢三（緑町5）、

出倉 嗣康（渚滑町4）、松村 優子（大山町4）、小島 光夫（落石町3）

## 意見書

次の3件が原案可決されました。

新たな食料・農業・農村基本計画に関する意見書

改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

社会的セーフティネットの拡充に関する意見書